



火点に向かって放水(右から釜井指揮者、谷2番員、奥山1番員)



選手宣誓を行う奥山1番員



ホースの延長を補助する田中3番員

訓練の成果を發揮

県消防操法訓練大会

県消防操法大会が5月17日、県消防学校(岡山市)で開催され、玉津分団から5人の選手が小型ポンプ操法の部に出場しました。選手の皆さんは、他に仕事を持っていて、昨年から大会出場に向けて、休日・夜間に訓練を重ねてきました。

当日は、時折雨が強く降るあいにくの天気でしたが、それを吹き飛ばすような奥山1番員の力強い選手宣誓により大会が始まりました。

出場した選手たちは、全力疾走でホースを繋いだり、息の合った動きで吸水管を延ばしたりと、訓練の成果を存分に発揮していました。上位入賞を果たすことはできませんでしたが、訓練・大会を通じて、技術の向上とともに団員同士の絆も強まりました。

災害現場では常に最前線に立つ消防団。市民の生命と財産を守るため、日ごろからさまざまな訓練を行っています。



連夜に渡った消防本部での厳しい訓練

操業の安全祈願と海の恵みに感謝

海上慰霊祭・魚供養

5月26日、牛窓町漁業協同組合(牛窓町牛窓)で海上慰霊祭と魚供養が行われました。海上慰霊祭は、操業中の事故で亡くなった人の魂を慰めるため毎年行われているものです。遺族の皆さんは、同漁協所有の船に乗り込み、7カ所ある牛窓周辺の事故現場へ。汽笛の音と僧侶が唱える読経の中、経木、花束、お酒などを流して故人の冥福を祈っていました。

魚供養では、海の恵みへの感謝を表すとともに、今後の漁獲量の安定、操業の安全などを祈願。



海への感謝と豊漁を祈って放流



多くの漁業関係者が参列した魚供養

その後、参列者によってマダイ、クロダイ、ベラ、ガザミ、マダコなど、たくさんのお魚が漁協事務所前の海へ放流されました。

バケツから網ですくい出された魚たちは、びっくりしたのか、しばらく動きを止めていましたが、すぐに元気よく海中へ向けて泳ぎ始めました。水産物が皆さんの食卓に上がるまでには、漁業関係者の多くの苦労と努力があります。消費者の皆さんももう一度食の大切さを考えてみてはいかがでしょうか。

いつまでもお元気で

赤木友江さんが満100歳に

5月20日に満100歳を迎えた赤木友江さん(邑久町上笠加)に26日、県と市からお祝い状と記念品が贈られました。

岡崎文明市保健福祉部長や高畑靖明備前県民局健康福祉課長らが、赤木さんの自宅を訪問すると、赤木さんは満面の笑みを浮かべながらお祝い状を受け取りました。

看護師の仕事をしてきた赤木さんは、気が優しく穏やかな性格。長生きの秘けつは、くよくよと物事を考えないことだそうです。健康のためインスタント食品は食べず、家族が作る手作り料理を楽しみにしている赤木さん、ますますお元気で、長生きしてください。



お祝い状と花束を受け取る笑顔の赤木さん(左)

車に気をつけて

こども安全教室

5月18日、牛窓ルンビニ保育園(牛窓町牛窓)でこども安全教室が開催されました。この教室は、ヤマト運輸(株)が、子どもたちに交通事故から身を守る知識を伝えるため、全国各地で開催しているものです。

園庭には、同社の車両が置かれ、園児たちは大はしゃぎでしたが、人形を使った事故の実演には、泣き出してしまいう子も。この教室を通じて、安全確認の大切さをしっかりと学んでいました。



岡崎会長(左)の説明に熱心に聞き入る来場者

鮮やかに咲き誇る

牛窓町さつき祭り

5月30・31日に、牛窓町さつき祭りが牛窓町公民館(牛窓町牛窓)で開催されました。

会場には、牛窓町さつき愛好会(岡崎吉三郎会長)の皆さんが丹精込めて育てたサツキの盆栽、山野草など約200鉢が展示され、赤、白、紫など色とりどりの花や趣のある

姿が来場者の目を楽しませていました。

今回で26回目を迎えるこの祭りですが、岡崎会長によると、「温暖化の影響が著しく、年々作りにくくなっている」とのこと。いつまでも花づくりを楽しめる環境であることを願っています。



「先生、見えますか〜?」ロープを使って車の死角を確認

郷土の宝を守る

上寺山を良くする会が受賞

5月12日、上寺山を良くする会(有森剛会長)が第43回岡山県文化財保護協会賞を受賞しました。

同会は、平成12年に結成されてから邑久町北島の餘慶寺や豊原北島神社の文化財保護と環境整備に取り組み一方で、毎年大晦日から元旦にかけて、寺社をライトアップするなど歴史的建造物の魅力再発見を図ってきました。今回の表彰はこうした活動が認められたものです。会員の皆さん、これからも元気で頑張ってください。



表彰状を持つ上寺山を良くする会の皆さん